

第245回

# 柏崎しんきん地区内経済指標

(平成28年8月)

 柏崎しんきん

(平成8年4月 創刊)

## 1. 人口・世帯数動向

【単位：人、世帯、％】

地区別	人口			世帯		
	人数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
中心部	9,339	-1.56	-0.19	4,198	-0.40	-0.23
東部地区	14,172	-0.28	-0.04	5,820	0.83	-0.18
西部地区	10,251	-0.33	0.07	4,064	0.96	0.27
駅南地区	6,316	-0.34	-0.23	2,890	2.12	-0.41
半田地区	3,708	0.13	-0.05	1,440	1.55	-0.20
横山地区	5,403	-1.31	-0.27	1,990	1.27	-0.10
茨目・田尻地区	7,161	0.35	-0.12	2,615	1.83	0.03
荒浜地区	4,775	-2.11	0.16	1,983	-1.19	0.30
その他地区	18,318	-2.10	-0.10	6,999	-0.58	0.00
西山町地区	5,668	-2.29	-0.24	2,091	-0.66	0.00
高柳町地区	1,504	-5.22	-0.39	735	-3.16	0.00
柏崎市計	86,615	-1.13	-0.10	34,825	0.34	-0.05
刈羽村	4,718	-1.13	0.00	1,597	1.46	0.06
小国地区（長岡市）	5,550	-2.08	0.05	2,094	-0.71	0.09
出雲崎町	4,630	-1.46	-0.27	1,761	0.05	-0.11
合計	101,513	-1.20	-0.09	40,277	0.32	-0.04

（資料出所：柏崎市、各市町村）

### ○人口動向

前年同月比は、柏崎市で▲998人（▲1.13%）、刈羽村で▲54人（▲1.13%）、小国地区（長岡市）で▲118人（▲2.08%）、出雲崎町で▲69人（▲1.46%）、全体で▲1,239人（▲1.20%）となっている。

前月比は、柏崎市で▲88人（▲0.10%）、刈羽村は増減なし、小国地区で+3人（+0.05%）、出雲崎町で▲13人（▲0.27%）、全体で▲98人（▲0.09%）となっている。

### ○世帯数

前年同月比は、柏崎市で+121世帯（+0.34%）、刈羽村で+23世帯（+1.46%）、小国地区で▲15世帯（▲0.71%）、出雲崎町で+1世帯（+0.05%）、全体で+130世帯（+0.32%）となっている。

前月比は、柏崎市で▲20世帯（▲0.05%）、刈羽村で+1世帯（+0.06%）、小国地区（長岡市）で+2世帯（+0.09%）、出雲崎町で▲2世帯（▲0.11%）、全体で▲19世帯（▲0.04%）となっている。

## 2. 労働需給状況

【単位：人、倍、％】

	柏崎管内	新潟県	前年同月比		前月比	
			柏崎管内	新潟県	柏崎管内	新潟県
月間有効求人	1,691		-1.91		0.11	
月間有効求職者	1,383		-7.67		0.21	
月間有効求人倍率	1.22	1.34	0.07*	0.15*	0.00*	0.01*

\*印は差し引き計算

（資料出所：柏崎公共職業安定所）

景気の同時指標である柏崎職業安定所管内の労働需給状況は、月間有効求人数で前年同月比▲33人（▲1.91%）と減少し、前月比では+2人（+0.11%）と増加している。

また、月間有効求職者数では1,383人で、前年同月比▲115人（▲7.67%）と減少し、前月比+3人（+0.21%）と増加している。

以上の結果、月間有効求人倍率は1.22倍と前年同月比+0.07ポイントとなり、県平均と比較すると前年同月比+0.15ポイント、前月比+0.01ポイントであった。

新規求人・求職状況（パートを含む全数）については、月間新規求人数が588人と前年同月比▲88人（▲13.0%）、月間新規求職者数が368人と前年同月比▲35人（▲8.7%）となった結果、月間新規求人倍率は1.60倍となり、前年同月と比べて0.08ポイント下回っている。

### 3. 建築確認申請

【単位：件】

	当 月 の 申 請			平成28年度累計	
	件 数	前年同月比	前 月 比	件 数	前年同月比
一 般 住 宅（併用）	23	1	-13	149	2
共 同 住 宅	3	2	0	14	10
事 務 所	2	2	2	2	-4
作 業 所・工 場	0	-2	-3	7	1
営 業 建 物	2	2	1	7	0
公 共 建 物	0	0	0	1	0
そ の 他	4	-2	-5	50	1
合 計	34	3	-18	230	10

(資料出所： 柏崎市建築住宅課)

建築確認申請の状況は、34件と全体で、年同月比3件の増加となっている。工種別内訳の増減(前年同月比)は、一般住宅(併用)で+1件、共同住宅、事務所、営業建物で各2件の増加となっているが、作業所・工場、その他で各2件の減少となっている。なお、工種全体の申請内容は、新築が26件、一般住宅(併用)23件における市内・市外施工業者別の確認申請は、市内施工業者が7件(新築4件・増築1件・改築2件)、市外施工業者が16件(新築12件・増築1件・改築3件)となっている。

### 4. ガス供給量・水道給水量

【単位：m<sup>3</sup>、%】

	ガ ス 供 給 量			水 道 給 水 量		
	供 給 量	前年同月比	前 月 比	給 水 量	前年同月比	前 月 比
家 庭 用	598,897	7.31	-8.28	726,146	-2.71	7.97
営 業 用	232,115	-4.48	18.14	138,894	-0.72	16.45
工 業 用	812,458	-3.27	-6.80	114,511	-3.82	-3.47
官 公 学 校 用	407,759	3.64	23.87	92,915	-4.85	3.99
そ の 他				0	-100.00	-100.00
合 計	2,051,229	0.82	0.03	1,072,466	-2.77	7.25

(資料出所： 柏崎市ガス水道局)

柏崎地域でのガス供給量は、用途合計で前年同月比+16,789m<sup>3</sup>(+0.82%)、前月比+785m<sup>3</sup>(+0.03%)となっている。用途別内訳を見ると、前年同月比では営業用・工業用で減少している一方、家庭用・官公学校用は増加している。前月比では家庭用・工業用で減少している一方、営業用・官公学校用は増加している。

一方、水道給水量は、前年同月比▲30,604m<sup>3</sup>(▲2.77%)、前月比+72,531m<sup>3</sup>(+7.25%)となっている。用途別内訳は、前年同月比では全ての用途で減少しており、前月比では工業用・その他で減少している一方、家庭用・営業用・官公学校用で増加している。

## 5. 北陸自動車道利用状況

【単位：台、％】

	入 口			出 口		
	台 数	前年同月比	前 月 比	台 数	前年同月比	前 月 比
柏 崎	93,197	-0.20	3.16	95,137	-1.41	1.39
西 山	51,756	0.47	19.33	50,872	1.83	23.21
米 山	30,266	-4.15	18.03	28,839	-2.14	17.35
合 計	175,219	-0.71	9.96	174,848	-0.61	9.49

(資料出所：柏崎市産業振興部観光課)

柏崎地域の高速道路出入口での交通量は、入口が全体で前年同月比▲1,261台(▲0.71%)と減少し、前月比では+15,873台(+9.96%)と増加している。

出口は、全体で前年同月比▲1,081台(▲0.61%)と減少し、前月比では+15,160台(+9.49%)と増加している。

## 6. 市内民間金融機関預金・貸出金残高

【単位：百万円、％】

	預 金			貸 出 金		
	残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
8 月 末	366,419	2.29	-7.47	146,257	-1.72	-3.51
8 月 平 均	368,765	2.11	-6.79	145,750	-1.92	-3.15

預金は、8月末残高が前年同月比+8,228百万円(+2.29%)と増加しているが、前月比は▲29,595百万円(▲7.47%)と減少している。平均残高は、前年同月比+7,636百万円(+2.11%)と増加しているが、前月比は▲26,894百万円(▲6.79%)と減少している。

貸出金は、8月末残高が前年同月比で▲2,573百万円(▲1.72%)、前月比でも▲5,330百万円(▲3.51%)といずれも減少している。平均残高は、前年同月比▲2,855百万円(▲1.92%)、前月比でも▲4,741百万円(▲3.15%)といずれも減少している。

## 7. 手形交換高

【単位：枚、百万円、％】

	枚数/金額	前年同月比	前 月 比
交 換 枚 数	23,154	7.13	24.37
交 換 金 額	18,472	5.62	66.61
不 渡 り 手 形 枚 数	13	8.33	160.00
不 渡 り 手 形 金 額	9	-17.00	501.67

(資料出所：長岡手形交換所)

当金庫が参加している長岡手形交換所における手形交換高は、交換枚数が前年同月比+1,543枚(+7.13%)、前月比+4,537枚(+24.37%)、また、交換金額は、前年同月比+984百万円(+5.62%)、前月比+7,385百万円(+66.61%)となっている。なお、不渡手形は13件・9百万円発生している。

法的整理(負債1,000万円以上)による県内企業倒産は、1件(前年同月2件・前月8件)、負債総額8千万円(同7千万円・同20.6億円)となっている。地区別では上越地区で1件発生している(糸魚川市)。業種別ではサービス業で1件発生しており、倒産原因の状況は販売不振となっている。